磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町潜廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

我れ若し市長なりせば ⑥

民主政治の確立に挺身

精魂を茲傾注 立花秀吉氏

今回貴社御計画の市長並に市會議員模擬選挙を執行するに当り讀者各位は勿論私を支持する讀者外の方々に於ても格別の御支援の上多数御投票を賜りましたことは私の無上の光榮とし且つ感激に不堪處であります

この機会に紙上を通じ厚く御禮を申上げると共に今後の責任重大なるものを痛感する次第であります、先ず以て爲政者としての政治の要締は一般民衆の心を心とし苦樂を分ち会うことを前提とすべきは勿論要するに廣く会議を起し總てを公論で決する様民主的方法に待つべき事と確信するものであります 其れが爲には一般民衆の會合を四六時中催し其の意見を聴く機会を捉え、其の長所を取り上げ是を議会に反映し實行に移す事、是を勉むるとせば必ずや民衆の協力は必然にて其の協力によつて市の種々なる問題も逐次解決し得る事は誰もが肯定し得るものと思考するものであります、殊に躍進途上に在る現在の様相より見て決して基本的定収入に依つてのみ町の計画はなし得ないのであります、此の解決策としては当然國又は縣の補助並に起債の増大による外なく是れを得るには政治的バックも必要であり、以て一般民衆の要望に答え吾々子々孫々に迄明るい住みよい小名浜市建設に邁進すべき覺悟と用意がなければならぬと思います

もし吾市長なりとせば小名浜町の先輩諸賢に及ばざるものありと雖も當町に生を受け当地を墳墓の地とする以上は永年の議員生活の体驗を活かし精魂を傾注し以て前述の精神に基ずき期待に添い以て公僕としての責任を果したいと念願するものであります（寫眞は立花秀吉氏）

望遠レンズで覗く
浜通り百傑の群像
＝磐城日日 梅野生＝

健全漁業の確立

港のアンカ田島繁夫氏 ⑭

小名浜町防波堤上の燈台が白く西風に晒されてかもめの群が白い泡の花をコボしたようにその麓から散らばつている風速十三米——小名浜底曳漁協組合長の大きい机を前にしてジッとこの風景を見ているのは田島繁夫若冠三十八才、恐らく全國一の若い同業種の組合長でなかろうかと言われている子供の時から海で育ち、海に生きる田島組合長の顔は潮風が泌み込んで赤銅色を呈し、蘇鐵の葉ッぱのように綺麗に分けられた頭髪の手入れも行き届いて全くニガミ走つたいゝ男、黒一色のダブルの背廣に同じく黒の長靴を召して御座る精カンな風貌からは西部劇の勇者みたいな氣魄が溢れ出ている、——さきにNHKが全國一のモデル組合として録音全國に放送、一躍日本に小名浜底曳漁協の名を知らしめた御大田島繁夫氏の組合はさすがに全組合員人材揃いである、殊に女の事務員に至つてはデートリッヒみたいなデボチンは一人もなく仂く職業娘の健康美に輝く譬えば高峰三枝子とか、ジョーフォンテンみたいな美人ばかりで、およそ美しい女は事務にかけては駄目なものだがこと底曳事務所に関する限り算盤などもパチ〳〵とハジイたりして優秀なもンだ、生鮮魚尚、加工業者百三十名がこの組合に依存して活発な水揚を瞬く間に消化する、西村という書記官長がいて、多忙な組合長が外部に東奔西走していてもパッタリとも言わせない、サテ家に歸ると田島組合長は山石廣屋の旦那である、一粒種の愛息と若い美貌の夫人の前でだけ彼の笑顔がチョッピリ現われる、田島氏が普通の官廳や會社の部課長であつたら、卒直に言つて彼の偉さというものは今日程尠く共外面には認められなかつただらう、彼の偉さをいわゆる望遠レンズが浜通り百傑の線まで引上げ敢えて捕えようとする所以のものは、從來漁業家というものは、そして漁業事業というものは、一種の賭博的世界の中で放縦な企劃と行き当りバッタリの營業と精神の中で生息していた、これに根本的な改革を率先加えた田島繁夫の科学性、とれですよ彼の偉さは、とのようにして田島繁夫は個人的にも先ず山石の健全漁業を確立し組合長自体も今日の盤石の基礎を樹立押しも押されもせぬ日本の底曳協組としての模範組合を形成した、貸出恐怖病患者金融機関でさえ小名浜底曳ならと笑顔を見せるだらう、望遠レンズが世の親の一人として娘を嫁入りさせようと假りにするならばこういう男に出すに違いない遠山氏の裸踊りフンドシ感謝祭もやらず、志賀氏のヘタな謡いもやらず、一天地間君子自重居士の世界の中で靜かに愛用のカメラを樂しむ境地それがせめてもの田島繁夫の事業外の趣味というべく、生活も越味も組合一本繋がる港のアンカ田島繁夫の重量こそ數百の漁船と漁民に戸の机上から見える燈台の灯として大きい安心感を与えているに違いない（寫眞は田島繁夫氏）

廿三日正午現在

市長市議の戰況

市長、市議模擬戰は刻々白熱の度を加えて、日々の開票は愈よ讀者支持の消長が如實に現われて來た

先ず市長戰にはトップの立花氏に志賀氏は滿を持しながら刻々その差を縮めている、との分からすれば明日あたりに志賀氏のトップ進出も予測され三位には佐藤政治氏の支持が齋藤氏を大きく拔いて進出している

市議戰には故樋口町長令息二郎氏が新人として登場するや否や上位に進出婦議新人に黒澤かね子、賀澤八重子氏が仲よく登板した他、馬上庄治、木村祐、佐川兵五氏らの顔が見られる

三十名定員に對し當落線上の争奪はすさまじい火花散るものがある（二十三日正午現在）

▼市長

立花	秀吉	六七九
志賀	要平	五三七
佐藤	政治	二一七
齋藤	晃	一一七

小野幸次郎（五七）会田亮（三四）水野政次郎（二五）駒木根忠三（二一）高木長年（一七）以下略

▼市会議員

内山	治徳	二七三
小野	禮一	二一四
新田	元治	一九八
長瀬	誠明	一三〇
黒澤	廣	一〇五
小野	直千賀	一〇四
木田	谷平	九八
坪内	清	八四
江尻	三睦郎	八四
小野	務平	七二
佐藤	貞吾	七一
樋口	二郎	七〇
小島	源一郎	五一
会田	亮	五〇
菅原	勳	四一
竹原	多津彌	四一
吉田	利治	三六
石井	幸平	三五
橋本	佐多壽	二七
松田	美枝	二五
長瀬	啓一	二一
木村	祐	二〇
永山	六郎	二一
山野邊	茂	一七
比佐	政種	一六
吉田	由明	一六
渡邊	一男	一六
佐川	兵五	一五
飯田	宗秋	一五
長瀬	芳郎	一五

（次点）高木嘉一郎、西丸猛、佐藤政治、長瀬彰義、鈴木イセ（以下略）

巡査部長試驗に合格

植田地区署の朝倉直吉、齋藤勝、草野文雄、遠藤學の四氏はこの程巡査部長試驗に晴れて合格した

電話局の新築問題

總務誘致合同委で討議。

小名浜町議會總務、工場誘致合同委員会は二十四日午前十時から開かれ電報電話局の新築移轉敷地問題について協議する

今後益々電話通信網の擴張發展が予想される小名浜町電報電話局舍はあまりにも狹隘で現在飽和点以上に達しており、これ以上の交換台増設は不可能の窮地に追い込まれている現状に、町の神經とも云うべき通信機關の生命を制する電話局の早期擴張新築は早く問題化していた事であるが敷地が決まらず今日に至つたのである

敷地候補地としては局側では現在地區署の地を望んでいるが地區署の新築目通しも立たず行き悩んでいる

局舍が新築されゝば江名、鹿島、泉などの電話局を大きく包含して市外通話の不便を除去して近接町村との通信を密に確立する構想も持たれている

委員ら工事促進陳情

縣會渡部、小野正副土木委員長ほか一行十二名は浜通り土木行政狀況の視察のため濱通りの各土木監督所管内を一巡、二十二日午後一時より江名、小名浜兩港の視察を行い終つて小名浜地區漁業協同組合二階に於いて三代組合長、底曳西村參事ほか兩組合幹部に町側より多數出席あつて小名浜港沖防波堤、船曳場、船溜り工事促進に就いて懇談をなした結果、全工事についでは委員らも重大視しており、二十三日上京して促進陳情を行つた

常磐名産 みりん干

美顔とパーマは
本田美容室
小名濱町

＝強力自動三輪車＝
ダイハツ號
＝月賦販賣中＝
（各種中古車もあり）
宮下商會モーター部
小名浜町 電話四五九番

上映中★
26日マデ
はだか大名
風車の秘密
金美館★

市長市會議員模擬選擧
投票用紙

市長候補者	氏名
市會議員候補者	氏名

◇投票所 磐城日日新聞社

常磐線唯一の
温泉旅館 ♨
舊忘年・新年宴会には
是非御利用下さい
→ 50疊敷大廣間完成 ←

小名浜町公園内
割烹旅館 萬里荘
電話二七五番
◇御座敷女中数名急募面談

母ユキ儀かねて療養中のところ一月二十三日午前三時二十五分逝去いたしました茲に生前の御交誼を謝し謹しんで御知らせ致します
追て告別式は来る廿五日午後一時より自宅に於て神式により執行致します
昭和二十八年一月二十三日
小名浜町字古港十番地
喪主 菊田敏
親戚總代 佐藤貞吾
仝 鈴木健介

新聞配達募集

小名浜町議の補欠選

石井、村上、小泉出馬か

嵐呼ぶ玉川地區の様相

故小松勇吉氏の死亡による小名浜町第二區（舊玉川）の町会議員補欠選挙は二月十二日に告示し二十二日に執行されるが、定員が一名であり任期もあと二年である関係か一般の関心は非常に低調である、選擧民の大部分は選擧のある事も知らずにいるが噂の人々の動きはようやく活發となつて來ている

小名濱第二選擧区は舊来より政治的派閥が底流しており、無競走は望まれない模様である

立候補の噂にのぼる人には岡小名の村上重一氏が先づ確實、住吉の竹原多津彌氏、島の鈴木一男氏などの呼聲も高い、これら元老保守派に對し革新派から社会黨小名浜支部書記長石井幸平氏が水素労組など勞働者の支持を得て一戦を交える事は必至である、その他青年層から小泉農夫也氏を押す動きもあり定員一名に三名乃至四名の亂立は避け難いと見られる、しかし一部には乱立をあく迄も避けて長瀬議長あたりの仲介により一本化して革新派に對戦するのではないかと見るむきもあり、告示迄には相當の宇餘曲折がある模様である

小名魚市場を擴充

地區漁業組合で企劃

漁港として、また商港として築港途上の小名浜港は横浜以北鹽釜間に於ける唯一の港灣として、立地條件に恵まれながら商港未だ成らず、しかして一大漁港、これまた海陸設備が悪いと理事者の廻船誘致に大童の運動にも拘らず不評をかつているのが実情である

港灣の修築と相俟つて陸上に於ける諸設備の完備特に市場の擴張が最近大きな問題としてクローズアップされて來た、全港地区漁業協同組合（組合長三代義勝氏）に於いては最近三代組合長ら組合幹部の間で市場增築及びそれに併う、全地内に船員誤樂施設、風呂場など一大繁華街の建設計畫が進められている

市場增築とは、現在の市場の一倍半、總建坪八〇〇坪（五間~八十間）の二階建てで鉄骨で予算は八千万圓である

場所は現市場の引續きで二階は貸事務所等、会議室、事務室で占めることになる、全市場の出現に依つてサンマ漁期は勿論狹隘な市場の不評が解消されるほか廻船誘致上からも不可欠の要素であり市場增設計畫は相當の期待が寄せられている

井戸澤橋の起工式

長谷川知事代理鍬入れ

多年懸案であつた田人村井戸澤橋の起工式は二十二日午前十一時より原地に於いて盛大に擧行した

この日建設大臣代理、松原事務官、長谷川知事代理、渡邊縣土木常任委員長、地元縣議等を初め關係町村長、朝野の名士約二百余名が參集した

先ず山野目植田土木監督所長の開式の挨拶に次いで、御祓の辭、知事代理長谷川縣道路課長の式辭建設大臣代理松原事務官縣会議長代理小野義一、渡辺土木常任委員長、澤田地元縣議、渡邊植田町長、鷲郡議長会長等来賓多数の祝辭の後長谷川知事代理の鍬入式、井戸澤期成同盟會長（逸見田人村長）の謝辭があり澤田植田土木監督所主事の閉式の挨拶があつて午後一時盛會裡に閉式した

新設の井戸澤橋は田人村と山田村の境を流れる鮫川上流に架設され鐵筋コンクリート橋で延長九〇米、幅員五米五十で總工費三千萬圓で本年度は一千三百六十一万で下部工事で引續き來年上部を施工する

尚工事施行者は平市堀井工業株式会社（長谷川常吉氏）であり鉄筋コンクリートゲルバ橋の早期竣工が期待されている

教育長の悩み

―小名濱町の場合―

教育の民主化、地域社会の適應化と偉大な構想のもとに誕生した教育委員会は發足以來不可解な法規のもとに素人同志が遲々とした歩みをしているが、三月迄の暫定教育長が四月には專任教育長を置かねばならず、その欠陥を如実に暴露して成行きが注目されている

縣ではその対策として教育長の認定講習をとりあえず百名行う事になつたが、実際上三百數十ヶ町村全部に配置する事は不可能であり、また受講を希望する者も少ない模様である、小名浜の場合、學務課長斎藤氏が横すべりして教育長に就任現在に至つているが、小名浜に於いて教育長の有資格者は高木長年氏一人であり、齊藤氏は教育長認定講習を受講する意志がないものと見られ、高木氏は現在の高給を捨てゝ教育長に就任する事も考えられず、他町村と同様教育長の去就は俄然注目の的となつて來た、四月迄有資格者の專任教育長が就任しない場合、教育長空席と云う珍現象も出現する事が予想され、これにからんで停年教員の自薦組も現われ、何れにしてもその成行きは教育委員会の將来にからんで注目される（解説）

平で北洋漁業役員會

北洋漁業役員会は二十三日午後一時より平市縣信連事務所で開き、二十八年度事業計画などについて協議を行つた

高橋刑事ら表彰

小名署の年間成績優秀者

小名浜地区警察署では二十七年中の各種事務成績優秀署員の表彰式を二十日午後一時より同署會議室で行つた、表彰されたイカメシイお巡りさんに混つて同署書記野崎美代子さんが紅一点錦上花を添えた

▽犯罪検擧成績優秀者

一位…高橋武信、二位…吉田芳男、三位内山…平 四位…管野勝次、五位…根本重男

▽注意報告

一位…櫻井忠吉、二位…小山田勝之丞、三位…根本重男

▽講習成績

一位…小澤善喜、二位…小林正幸、三位…國分治 四位…上遠野光正

▽警備事務

一位…佐藤留作、二位…渡辺喜作

▽事務一般

一位…管野勝雄、二位…小澤善喜、三位…管野忠幸、四位…書記）野崎美代子

泉小學の書き初め展

泉村小学校の書き初展示会は去る十七日より全村公民館に行つている全校児童数百点中より入選百二十四点がズラリと展示され児童の作品としては墨痕もあざやかなもので一般觀覧者を驚かしている

各學年の入選者は次の通り

▽一年―加藤公昭君ほか八点

▽二年―おかのきくよさんほか十点

▽三年―田子伸校さんほか十二点

▽四年―吉田晴一君ほか三十六点

▽五年―江尻久代さんほか二十九点

▽六年―上遠野利子さんほか九点

“日本の旗”

花田耕作

サラセンは馬上から「剣とコーラン」を先頭にして歐州を捲席した。ヨーロッパのアジア制壓には艦砲とバイブルが露払いの役を果した。今日米ソが何を掲げようとも生命の浪費と人命の救出との絶對的な矛盾の前に、人類終末の空想小説の主題を提供している。世界の歴史の範圍では思想と武力は離れなかつたし、殺戮と懐柔の上に一時的な民衆の靜止時代があつた。それを平和と呼ぶのは、戦亂の準備時代が平和であるに過ぎぬ人間の宿命に、觀念の眼を閉じているのかも知れない。

一九二〇年頃の日本をインドの聖雄ガンヂーは「日本の空にひるがえるものは日本の旗ではない あれはユニオンジャックだ」と痛烈に批判した。世界の寶庫インドは誰が爲の寶庫であつたのか。アジアの斗いは既に踏みにじる自由への反逆であり、眞実に自由を願う屈辱のアジアであつたからだ。

三十年を經た今日、世界に向つて平和を説くインドの誇りに充ちた面上を想起するがよい。インドの光榮は、血みどろの無暴力抵抗の窮極の勝利に裏打ちされた民族の光榮である。しかも日本は再びガンヂーの後繼者達に「日本の空を蔽うものは星條旗ではないか」と同じ指摘を受ける状態をどう考えてよいのであろうか。

アジアの悲劇はヨーロッパの「アジア發見」に始り、日本の悲劇はアジアの日本がアジアに背いた時が序幕となつた。しかし廣大なアジアの地域と民族の意識の底に根強くそれは一つの生活として脈打つていることを、身を以て示したのがインドの抵抗の様式ではなかつたのか。

巨大な二つの勢力の間に、中立も第三勢力もあり得ないと云う人は、民族と階級の斗いが一つであるどのアジアの情勢に立つて、もう一度アジアを見直す必要があるのではないか。西洋対東洋の支配と被支配の近代史以來の歴史は、この辺で終止符を打たれなければならぬ。それがアジア自身にする第二のアジアの發見であり、眞にアジアの自覚として、平和と自由を開く唯一の道だと考えるのだ。

天氣豫報 23

【本日】北西の風日中一時やゝ強まり大体良い天氣ですが一時雲の擴る事もあります

【海上】多少波立つ事もありますが大体穏やかです

魚菜市況 22

（小名浜中央青果市場）

卵一一~一一、二葱二〇~四一ほーれん草一一〇~一四五丸大根六~四〇里芋六〇~六五牛蒡七〇~八二人蔘一五~四五甘諸一七~三一馬鈴薯五〇~五二大根七~二〇白菜二五~三〇へらな二〇

（小名浜魚市場）

なし

印刷

ハ

長瀬印刷所

小名浜町 電219

高級紳士服

中野洋服店

小名浜町船曳場

斯界に誇る

カネボー純毛手編毛糸

豪華、華麗オールトツプ染新春色全色入荷

（足袋特賣中）

小名浜 越 藤越

うまい醤油
うまい味噌
ホシ友
ホシ友
ホシ友
ホシ友

ホシ友醤油株式會社 社長 星友太郎

外科・整形外科・性病科
内科・胃腸科・小兒科
婦人科・歯科・レントゲン科

平市南町二十三（電一〇七）

醫療法人 松村病院

院長 松村亨

大田耕作
河島清作
岸本隆夫
松村政次
放射線科 新妻春治
藥劑師 菊地政次

看護婦募集

1953年の新春に贈る

200萬圓の寶くじ

2枚綴50円……抽せん1月31日

じとう見舞の手紙に添えて
くにの母への寶くじ
らんぷほのかな山家のろばた
かたるあの聲やさしい笑顔
たのしく胸によみがえる

日本勧業銀行平支店

至急

住宅付店舗二階建
廉價（平坪廿四坪）で賣ります

姓名在社 ⑫